

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月30日

計画の名称	鴻巣市における循環のみちの実現（防災・安全）（重点計画）（第3期）													
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	鴻巣市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		555	A	555	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R5当初)	中間目標値 (R7末)	最終目標値 (R9末)
1	下水道による浸水対策が必要な区域の内水浸水被害が防止できる割合（雨水管渠整備率）を29.0%（R5当初）から32.7%（R9末）に向上させる。 都市浸水対策のための雨水管渠整備率 整備完了済み面積（ha）/区域面積（286.8ha）	29%	32%	33%
2	ソフト対策の1つとなる「浸水想定情報（浸水深・浸水区域など）の住民等への公表・周知」による被害軽減対策を促進する。また、内水浸水想定区域図の必要性を明記したうえで、内水浸水想定区域図の作成方法に関する基本事項等の進捗率を0.0%（R5当初）から100.0%（R6末）に向上させる。 内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップ作成進捗率 策定までの検討済み項目（項目）/策定までに検討すべき項目（6項目）	0%	100%	100%
3	都市浸水対策として西部第3排水区における雨水調整池を新規整備するに当たり、工事発注に必要な調査・設計業務の進捗率を0%（R7当初）から100.0%（R9末）に増加させる。 新設雨水調整池の工事発注に必要な調査・設計業務の進捗率 調査・設計完了業務（業務）/調査・設計対象業務（7業務）	0%	43%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
区域面積 = 西部第3排水区、元荒川上流第1・2排水区、鎌塚落排水区の面積												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	鴻巣市	直接	鴻巣市	管渠(雨水)	新設	元荒川上流第1排水区雨水整備事業(浸水対策)	管渠 L=約872m	鴻巣市						230	-	
	A07-002	下水道	一般	鴻巣市	直接	鴻巣市	管渠(雨水)	新設	元荒川上流第2排水区雨水整備事業(浸水対策)	管渠 L=約104m	鴻巣市						22	-	
	A07-003	下水道	一般	鴻巣市	直接	鴻巣市	-	-	内水浸水リスクマネジメント推進事業(浸水対策)	内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップ作成	鴻巣市						54	-	
	A07-004	下水道	一般	鴻巣市	直接	鴻巣市	-	新設	西部第3排水区雨水整備事業(浸水対策)	調整池築造 V=24,600m <sup>3</sup> 、管渠 L=約80m	鴻巣市						249	-	
												小計						555	
												合計						555	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	15	45			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	15	45			
前年度からの繰越額 (d)	30	9			
支払済額 (e)	36	34			
翌年度繰越額 (f)	9	20			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					